

Safer Products制限および報告

免除申請手続きリソース：

Chapter 173-337 WAC



Safer Products制限および報告規則

Safer Products for Washingtonは人々と環境を消費者製品の有害化学物質から保護することを目的とし、[70A.350 Washington州改正法（Revised Code of Washington, RCW）](#)¹の規定に対する実施プログラムです。この法令は、Department of Ecologyが特定の種類の消費者製品に使用される化学物質および化学物質クラスを制限する、またはそれらの報告を義務付ける規則を採択することを正式に許可します。2023年に採択されたSafer Products Restrictions and Reporting Rule（Safer Products規制および報告規則）（Chapter 173-337 WAC）は当局のSafer Products for Washingtonプログラムを実施します。

現在の[Safer Products Restrictions and Reporting Rule（より安全な製品制限および報告）](#)²はへの暴露を減らすことを目的としてます有害化学物質。しかし、これらの要件に対する免除を必要とする場合の可能性があります。免除を申請するには、当局が要求する情報を提供し、[WAC 173-337-020](#)³に記載されている手続きに従ってください。

この文書は免除要請を評価するための当局の手続きを説明します。当局は申請を効果的に評価し、かつ決定を提供できるように申請と一緒に提出するべきものを詳しく説明する、三つの例を提供します。

免除申請を提出できるのは誰ですか？

優先化学物質が含まれている優先消費者製品をWashington州へ、またはWashington州内で製造、流通、販売、または販売の提案をする人なら誰でも免除申請を提出することができます。

¹ app.leg.wa.gov/RCW/default.aspx?cite=70A.350

² app.leg.wa.gov/WAC/default.aspx?cite=173-337

³ app.leg.wa.gov/WAC/default.aspx?cite=173-337-020

当局は、製品を生産する、輸入業者である、または州へのまたは州内での販売のための提供される製品の国内流通業者である人、会社、協会、パートナーシップ、株式会社、政府団体、組織、または共同ベンチャーをメーカーとして定義します。

免除申請をする理由はなんでしょうか？

場合によっては、コンプライアンスへの技術的な障壁、または柔軟性を必要とする予測外の状況がある可能性があります。免除はChapter [173-337 WAC](#)⁴

当局は、当局が[WAC 173-337-020](#)⁵において免除の付与を考慮する可能性があるシナリオの三つの例を提供します：

1. 優先化学物質は優先消費者製品に機能的に必要であり、代替品がない。
2. 現在には制限を遵守することが不可能であり、他の法律的に付加された要件を遵守することも不可能である。
3. 予測外の事象または状況が代替品の利用可能性を制限した。

これらの例は非網羅的です。当局は、使用された化学物質がより安全な代替品であることを示すに十分な有害性情報が提出される場合、特定の制限から優先化学物質を免除を考慮します（[RCW70A.350.010\(15\)](#)⁶を参照）。より安全な代替品に関する詳細情報については、当局の [第1 サイクル Regulatory Determinations Report to the Legislature](#)⁷ の付録 Cを検討してください。

免除申請書に含めるべきものは何ですか？

Chapter [173-337 WAC](#)⁸ の要件からの免除を求めている団体は以下を含む申請を提出しなければなりません：

- 申請人の姓名と住所。

⁴ app.leg.wa.gov/WAC/default.aspx?cite=173-337

⁵ app.leg.wa.gov/WAC/default.aspx?cite=173-337-020

⁶ app.leg.wa.gov/RCW/default.aspx?cite=70A.350.010

⁷ apps.ecology.wa.gov/publications/summarypages/2204018.html

⁸ app.leg.wa.gov/WAC/default.aspx?cite=173-337

- 申請人が求めている規則要件からの免除。
- 申請を裏付ける情報を含む、申請に対する必要性和正当化の文書。
- 必要な証明のステートメントおよび署名。規則からのステートメントの使用が義務付けられます。以下をご覧ください。

私の免除の効果はいつ有効になりますか？

1. 当局は免除申請に必要な全ての情報を受令する際、申請者に通知をします。申請書には徹底的な検討ができるように十分な情報が含まれている必要があります。少なくとも、当局が決定を下すに使用できる正当化を提示する必要があります。
2. 当局は、当局が提出された情報を検討して最終決定を下す間、申請者に臨時免除について知らせ、許可します。
3. 当局は、申請書検討時、最終決定をするに更なる情報が必要であると決定した場合、追加的な情報を要求する場合があります。当局はそれを臨時免除を許可する前に、または許可する後で要請する事があります。
4. 免除は申請人が追加的な情報を提供しないと、当局を免除に対する申請を拒否する場合があります。

Ecologyが申請書を拒否するとどうなりますか？

[Safer Products Restrictions and Reporting Rule \(Safer Products制限および報告規則\)](#)⁹は申請者がEcologyディレクターまたはEcologyディレクターの指定人による決定の検討を要求することを可能にします。

当局の最終決定は更なる行政審査の対象になりません。当局の最終決定を受令された後すぐに、当局はメーカーとコンプライアンスに同意できる日付に至るように協力します。

⁹ app.leg.wa.gov/WAC/default.aspx?cite=173-337

免除を申請するための手続き

考慮を要請するには信用できる、かつ正当化ができる根拠が要求されます。免除を申請するための様式はありません。個々の場合に応じて個別的に考慮されます。

以下はの[173-337 WAC](#)¹⁰ Chapterから免除を申請するに必要な手続きのリストです：

1. ([WAC 173-337-025](#)¹¹ 定義されている通りの) メーカーが免除申請をすると決定します。
2. メーカーは以下の情報を総合します：
 - メーカーの姓名と住所。
 - 免除申請を提出する個人の姓名、電話番号、Eメールアドレス、物理的な住所。
 - 免除が申請される規則のセクションセクションと行識別番号と文字を含めてください。
 - コンプライアンスを不可能にする状況を説明するための、データと情報を使った免除の正当化と必要性に関する説明。申請人の状況を提示し、かつ検討時間を短縮するために、必要に応じて可能な限り多くの詳細情報と書類を含めてください。
 - 当局が検討をするために、信用できる証拠などの情動的な書類を含めてください。
 - 証明のステートメント：提出された情報は誠実に作成されなければなりません。この規則は免除のために申請を提出する人が以下の証明をすることを義務付けます：
 - 「私は、Washington州の法律による罰則および偽証罪の適用に関する事項を確認の上、本文書およびその全ての添付文書は私の指示または監督下で、認定された職員が提出された情報を適切に収集し評価することを保障するように設計された方式に従って作成されたことを証明します。システムを管理する人または人々の1人としての私の質問に基づいて、または直接的に情報を収集する責任がある人、提出された情報は、私が知り信じる限り、真実で、正確で、かつ完全です。」
3. メーカーは[Safer Products for Washington Compliance Lead](#)¹²に免除申請書を提出します。

¹⁰ app.leg.wa.gov/WAC/default.aspx?cite=173-337

¹¹ app.leg.wa.gov/WAC/default.aspx?cite=173-337-025

¹² SaferProductsWA@ecy.wa.gov

4. 当局は提出を受令し、かつ検討要件を満たしている場合、申請人に通知します。申請が不完全であり、追加的な情報が必要である場合、当局は申請人に通知します。**申請書が不完全である場合、臨時免除を許可しません。**
5. 申請人に申請人が検討に必要な完全なパッケージを提出したという通知をしたら、メーカーは一免除申請をした要件から時的に免除されます。
6. 免除のために申請書を検討します。この段階では当局からの補足質問がある場合があります。追加質問に迅速かつ完全に回答しない場合、当局は免除申請書を拒否する可能性があります。
7. 決定を下したら、二つの結果からの一つの可能性があります：
 1. **当局は規則内で特定な要件について免除を付与します。**免除は時間制限やその他の要件（今後免除が削除される可能性のある基準など）を含む場合があります。免除が削除された場合、当局から通知をします。その際、コンプライアンスに同意できる日付に至るように協力します。
 2. **免除申請が拒否される場合、その決定を裏にある理由を説明します。**その際、コンプライアンスに同意できる日付に至るように協力します。
8. 当局が免除に対する要請を拒否する場合、EcologyディレクターまたはEcologyディレクターの指定人による決定の検討を要請することができます。当局の最終決定は更なる行政審査の対象になりません。
 - 免除を拒否する最終決定の受領をもって、コンプライアンスに同意できる日付に至るように協力します。

必要性および正当化に関する例

申請人の申請に要求される書類の種類を説明するためにいくつかの例を提供しました。

難燃剤

屋内使用が目的である、プラスチック製外装付き電気および電子製品。

正当化 1：代替品では製品に要求されるパフォーマンスニーズを満たすことができない。

以下のものを当局に提供してください：

- 当該優先化学物質が優先消費者製品に機能的に必要な理由と製品の性能要求事項を満たす代替品がない理由を明確にする、証明されたステートメント。そのステートメントを以下の含む証拠を使って裏付けて下さい：
 1. 以下を含む製品の現在性能に対する必要性の特性評価：
 - 望まれるまたは要求される可燃性基準。
 - 筐体の追加的な性能要求事項（例えば、耐水性、柔軟性、重量など）。
 2. 性能要求事項を満たすために申請人が使用した現在のプロセスに関する説明：
 - 難燃剤と関連化学物質（滴下防止剤を含む）の説明および濃度
 - 現在使用されているプラスチックの種類。
 3. [第1サイクル Regulatory Determinations Report to the Legislature](#)¹³に特定されたものを含む代替品の評価と上記の性能基準を満たすことができない理由の説明。

正当化2：当該日付まで切り替えをするために必要な数量の代替品を入手できない。

以下のものを当局に提供してください：

- 代替品が当該日付まで切り替えをするに必要な数量で入手できなく、その結果コンプライアンスのプロセスで被害を受けたことを明確にする、証明されたステートメント。
- 以下でステートメントを裏付けてください：
 1. 性能要求事項を満たすために使用した現在のプロセスに関する説明：
 - 難燃剤と関連化学物質（滴下防止剤を含む）の説明および濃度。
 - 申請人が現在使用するプラスチックの種類。
 2. 以下を含む製品の現在性能に対する要求事項の特性評価：
 - 米国保険業者安全試験所（Underwriters Laboratories、UL）可燃性基準。
 3. 代替品の試験や調査を含む、遵守をするために取った申請人の措置の説明。

¹³ apps.ecology.wa.gov/publications/summarypages/2204018.html

4. 申請人が期待されているコンプライアンスへのタイムラインとタイムラインを満たすために取る予定の措置の説明。

正当化3：申請人は全体としてのクラスより安全に見えるクラス内化学物質を使用しているため、その化学物質に対する免除を希望する。

当局に以下を提供してください：

- 以下を含む書面の免除申請：
 1. 化学代替品の名称および特定、化学物質要約サービス（Chemical Abstracts Service、CAS）登録番号と分子構造を必ず含めてください。
 2. 製造プロセスと潜在的な汚染物、残余物、または分解生成物の特定に関する情報を提供してください。
 3. [第1サイクルRegulatory Determinations Report to the Legislatureの付録Cに必要なエンドポイントに対する既存のデータを検討する有害性評価](#)。¹⁴優先化学物質クラス内の代替品は、より安全な製品製品のためにより厳しい有害性およびデータ要件を加える「クラス内」基準を満たさなければなりません。
- 当局の追加的なサポートの提供や質問に対する回答ができるように、有害評価プロセスを始める前に当局に連絡をすることをおすすめします。

免除申請を提出してください

Safer Products for Washington Compliance Lead
Washington Department of Ecology
Hazardous Waste and Toxics Reduction Program
PO Box 47600
Olympia, WA 98504-7600
電話: 360-688-4312

メールアドレス: SaferProductsWA@ecy.wa.gov

¹⁴ <https://apps.ecology.wa.gov/publications/summarypages/2204018.html>

一般プログラム連絡先

Hazardous Waste and Toxics Reduction Program

Washington State Department of Ecology

P.O. Box 47600

Olympia, WA 98504-7600

電話: 360-407-6700

ウェブサイト: [Washington State Department of Ecology](https://www.ecy.wa.gov/)

ADAアクセシビリティ

Department of Ecologyは障害を持っている人々に情報とサービスへのアクセスを提供するために、障害を持つアメリカ人法（Americans with Disabilities Act、ADA）、リハビリテーション法（Rehabilitation Act）のセクション504と508、Washington州ポリシー（Washington State Policy）の第188号の要件を満たして、または超えて取り組んでいます。

ADA対応の配慮をご希望の方は、Ecologyまで電話（360-407-6700）もしくはメール（hwtrpubs@ecy.wa.gov）でご連絡ください。Washington電話リレーサービスまたはTTYを利用するには、711または877-833-6341にお電話ください。詳細情報については、[Ecologyのウェブサイト](https://www.ecy.wa.gov/)をご覧ください。